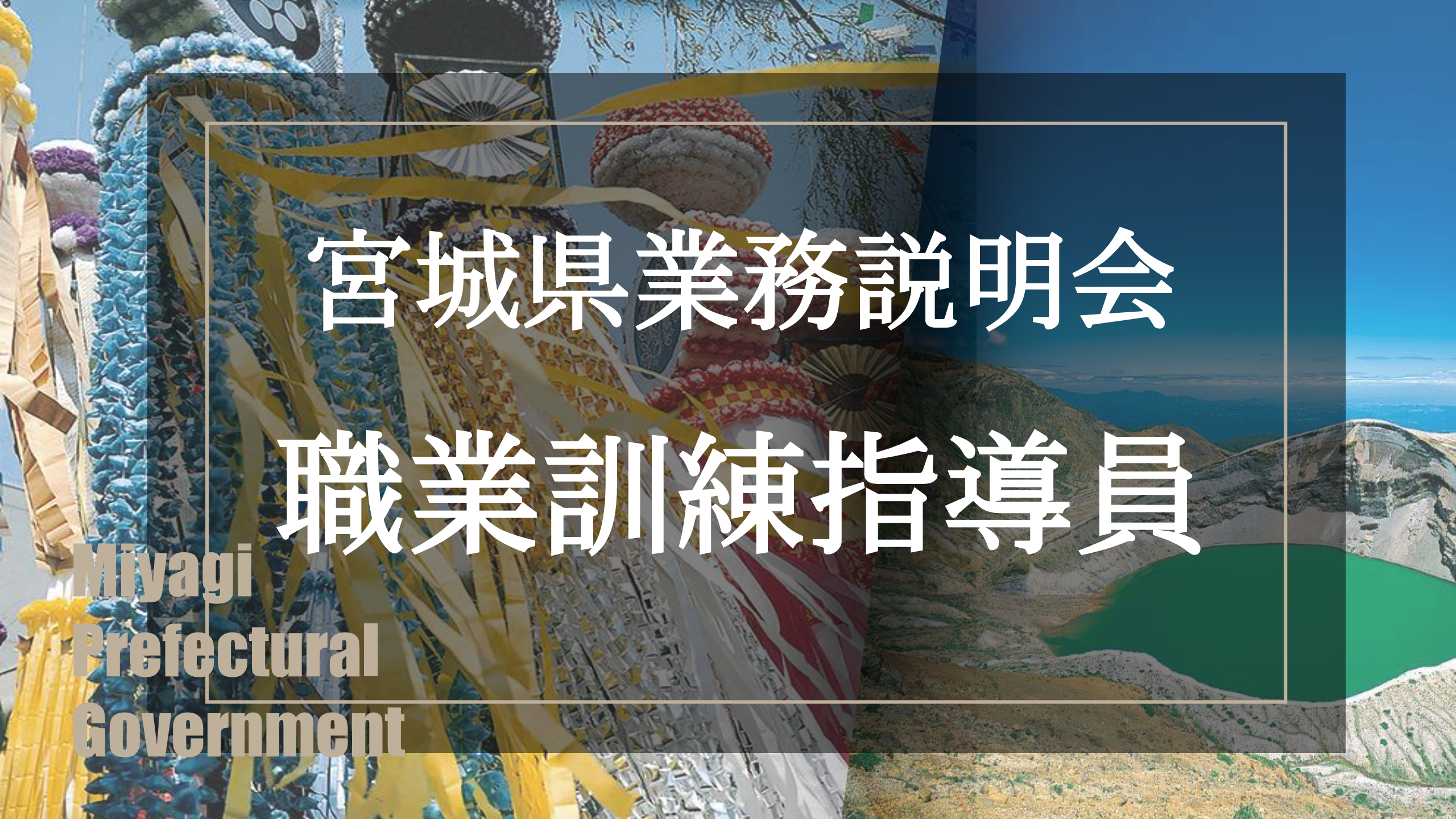




宮城県業務説明会 職業訓練指導員

Miyagi
Prefectural
Government

職業訓練指導員とは

テクノインストラクターとも呼ばれています。
公共職業訓練施設において、就職や技能向上に必要な、技能・技術・知識についての指導や就職支援を行います。

職業訓練指導員免許は試験の合格や講習修了した後、各都道府県にて交付されます。

（詳細は [テクノインストラクター（職業訓練指導員）](#) | [厚生労働省 \(mhlw.go.jp\)](#) 参照)

職業訓練指導員の仕事

宮城県内のものづくり産業を支える人材育成
(若年者、高齢者、障がい者、在職者、etc)

配属先

地方機関（各高等技術専門校、宮城障害者職業能力開発校など）

本庁（職業能力開発業務及び施設の運営・管理を担う主務課）

自己紹介

福島県出身

1 2 年目の 4 6 歳です。3 5 歳の時に宮城県職員として入庁しました。

県職員（職業訓練指導員）と入庁後の業務経歴は以下。

H27.4月～
R8.4月～

白石高等技術専門校 プログラムエンジニア科

職業訓練指導員として訓練生への指導業務

R2.4月～

宮城障害者職業能力開発校 オフィス実務科

職業訓練指導員として訓練生への指導業務

R5.4月～

経商部 産業人材対策課 人材育成第一班

職業能力開発事務及び高等技術専門校の運営・管理・事務

自己紹介

福島県出身

3 5 歳時に宮城県職員として入庁。それ以前の経歴は以下。

21～22歳 **オペレーター職（大型汎用機の監視対応）**

23～24歳 **白石高等技術専門校 情報処理科入校**

学び直し、IT業界で活躍できる技術を身につけて、やり直したい！

25～35歳 **仙台市本店のソフトウェア開発会社に就職**

念願のIT業界へ就職！ 関東勤務、関西勤務も多かったがやりがいがあった。

35歳の時 **宮城県で情報処理科の指導員募集があり応募**

転職について悩みましたが、家族からの一押しもあり応募。その後、指導員免許も取得。

志望動機

なぜ公務員（指導員）に転職したか？

1. 教えること、理解してもらえたこと、周りからの感謝の言葉に大きなやりがいを感じていた。
2. 安定的な職務時間となると考えた。
3. 白石高等技術専門校が好きだった。

担当した仕事

職名：職業訓練指導員（情報処理科）

担当業務

- 訓練生の指導業務（技術指導・就職指導・生活指導）
 - 訓練生＝若年者、高齢者、障がい者、在職者など
- 職業能力開発事業の広報業務
 - 学校訪問、企業訪問、イベント対応
- 高等技術専門校等の運営管理
 - 法令・条令・規則等の確認、人員配置計画等

大変だったこと

●自分の考えや教えが相手に理解してもらえない。

⇒十人十色、同じ教え方、伝え方で全ての人が理解するはずがない。一つのことを伝えるにも、まず相手のことを知り、その上で様々な手法を考える対応することが大事。

●技能職といっても自分の得意分野だけではない。

⇒職務上、情報処理は得意ですが、得意分野以外の仕事も当然あります。「条令・規則の改正対応」、「学校や企業（県民）へのPR」等々、県の業務は多岐にわたります。

業務上、心掛けてのこと

慎重になりすぎない

悪い知らせほど、周りに早く伝える

他業種の方に頼る（餅は餅屋）

前職とココが違った！ 前職の経験が役に立った！

お客様は全県民という意識

指導員業務で言えば指導する訓練生が技能を身に付けるだけでなく、訓練生が職に就くことで、宮城県全体が発展していくというマインドが必要。その他、指導員業務以外に災害対応など、有事の際には県全体を支えるための業務も担う必要がある。

実社会での業務内容が一番伝わる

指導員という立場上、これまでの業務経験談を訓練生に伝える機会が多いが、非常に伝わりやすく、また関心を持って聞いてくれる。新卒で入庁される方には無い、自身の「**強み**」と考えている。

職場の雰囲気



職場の雰囲気



私の公務員試験対策

筆記試験対策本をひたすら実施しました。

勉強から離れていたこと、仕事と両立が必要だったこともあり苦勞しました。

空き時間や移動時間を有効活用していました。

少しずつでも今から実施することをお勧めします。

みなさんへのメッセージ

職業訓練指導員は技術職であり教職でもあります。

自分の技能が訓練生へ伝わり、成長していく姿を感じることができ非常にやりがいのある仕事です。

是非一緒に、宮城の未来を担う技能者育成に取り組みましょう！